

tower+

PLUS

2015 Feb.
take free
No.028



Acid Black Cherry

Silent Siren / 映画「STAND BY ME ドラえもん」

【new release】 でんぱ組.inc / indigo la End / スフィア / Che'Nelle / バニラビーンズ /
chay / AKIHIDE / 小林太郎 / Faint★Star / リリィ、さよなら。 /

映画「ジャージー・ボーイズ」 / 映画「GODZILLA ゴジラ [2014]」 / 映画「アップルシード アルファ」

【series】 Le Lien [非炎上派宣言] ※New! / 木村カエラ [カエラ少年] / AKIHIDE [ナミダストーリー]

TOWER RECORDS



「おちのちの毎度(ビシト)しています!」山田のおちのちの前編

ココに文章を書くようになって約2年半、回数で言うくと30回近くになりますが、オレっちのこの文章を楽しましにくれている人はいるのだろうか? 毎号何人の人が読んでくれているのだろうか? ということ全く知らないですが、毎回書く度に思いを考えるのです。

この連載がいつか本にならなかな? してアホみたいなきとき、または他にも連載書けなかな? してバカなことを。べつに物書きを仕事にしている訳でなく、毎日ヘルメットを被って工場で働いているんですが、ひとつこういうことをすると人間やっほ欲というのが出る訳で、こないだも友達と「ah ah」とかに書けたらなと、はずかしすぎる話をしていたら、友達かでもずと続けてたらわからんで」とこんな話を始めました。

その友達とはオレっちの幼馴染(36歳)で、実家の玉子焼き屋さん「山田製衣玉部」の三代目として、今は自分のお父さんのことを社長と呼び働いているんです。

俺の親父ギターしてるやん。正確かに山田の家遊びに行くとファミリーギターが飾られていたのですが、オレっちはおちのちの作業着着た女しか見たことがなく、そのギターが披雷路さんれるのは身内の結婚式や、職場の宴会だけだったんです。

こないだテレビの取材でな。関西ローカルではあるが、神戸特集や、玉子料理特集などで、ここ数年度々テレビに取り上げられてる山田のこの玉子焼き。

でも今回のリポーターが円広志さんで。僕らが生まれる前山田のこのおちのちは、円広志さんのオーディション番組に出たらしいのですが、その時に円さんにケチケチケチンに言われたらしいのです。

「もちろん余裕なくギターもいじられて。今までの番組は玉子焼きと工場の取材だけだったけど、あの円広志が飾ってるギターに目を付けられないはずが、遂に親父のギターがテレビで。披雷路されることに。」

そんな裏話的な話を聞いた数日後に放送された番組「よらいドニー」に玉子焼工場のリポートの後、山田が言うような展開になった。長い間身内と従業員さんの前でしかしてないギターをテレビで、しかもある意味あの時のリベンジとなる訳で、衣装に替えてギターを抱えるおちのちの緊張感が画面からも伝わって来る感じがした。しかし我が始まった瞬間全てが消された。文章では上手く書けないけど、ただただおちのちのギターと歌に感動させられ、僕もずと文章続けていたら。勇気をもりました。そして、こうして続けられることがあるだけで幸せなのか。と、思いを考えるようになりました。

PS: どうやら山田のおちのちのギターに心を動かされたのはオレっちだけじゃなかったんです。テレビで大絶賛していた円さん、ソレはテレビ向けでなく本気だったんです。そしておちのちはリベンジを果たした。

おちのちの歌を... 次回おちのちの歌を... 次回おちのちの歌を... 次回おちのちの歌を... 次回おちのちの歌を...